

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	法学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 教育目標・学位授与方針についての学外への適切な公表方法を検討し、実施する。	→「大学院問題検討委員会および広報委員会における公表方法の検討とその進捗状況」「公表実績ないし公表状況」「教育目標・学位授与方針についての入学者へのアンケート調査の実施」「公表による効果についての大学院問題検討委員会における検証」	C
2. 研究者養成と高度専門職業人養成との各目標に対応した適切な学位授与方針を設定する。	→「学位授与実績とその分析」「大学院問題検討委員会における学位授与方針の検討」「内規の改正」	B
3. 前期課程および後期課程の学位授与方針と適合的な教育課程の編成方針であるかどうかを定期的に検証する。	→「前期課程各コース別の修了要件についての検討とその進捗状況」「後期課程の修了要件ないし履修モデルの検討とその進捗状況」「規定ないし内規の改正」「大学院問題検討委員会における検討状況についての研究科委員長への定期的報告」	C

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

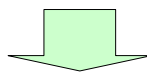
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.1.1	(方針) 法学研究科全体の教育理念に加えて、後期課程では、ソーシャル・アプローチの理念に基づき、基礎法学、政治学・公法学、民刑事学の各分野において自立して研究活動を行える高度な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけ、またその研究能力を生かした高度に専門的な業務に従事することのできる能力を養うことを目標とする。 (現状説明) 研究科案内ホームページや大学院履修心得等で、教育目標および学位授与方針、修得すべき学習の内容を公表している。
☆ 小項目6.1.2	(現状説明) 前期課程においては、各プログラムについて学位取得までに必要とされる単位数および必修・選択の別を明示すると共に、前期課程・後期課程共に、各年次において達成されるべき標準的学位取得モデルを提示している。
☆ 小項目6.1.3	(現状説明) 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針は、大学院履修心得により大学構成員（教職員および学生等）に周知されており、外部者からの問い合わせにも随時応じている。
☆ 小項目6.1.4	(現状説明) 学位授与方針および教育課程の編成・実施方針については、拡大大学院問題検討委員会および研究科委員会において継続的に検討を行っており、2010年度より後期課程において新たに外国語文献講読を開講することとした。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



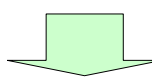
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★ その他 (自由記述)	
-----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】

○6.1.1「現状説明」について、学位授与方針の公表は「進捗状況」Cとされていますが、研究科としての説明責任でもあるので、早急な対応が望まれます。

【学内委員】

○教育目標に基づいた学位授与の方針、方針に基づいたカリキュラム編成・実施方針を継続的に検討されており、評価できます。教育のアウトカム評価を行い、さらに改善を進めることを期待します。

○「C」の項目については、「改善すべき事項」での記述がある方が望ましいと思われまます。

IV. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- ★
- ・学位授与方針の明確化についての検討を継続する。
 - ・履修モデルに沿った履修がなされているかどうかについての検討を行い、必要に応じて履修モデルを見直す。

V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

6.1.0.S1	カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度
6.1.0.S2	MDSプログラム履修者の全学生に占める割合
6.1.0.S3	ジョイント・ディグリー制度への参加者の全学生に占める割合
6.1.0.S4	専門教育、教養教育、外国語教育、情報教育等ごとの授業科目開設数
6.1.0.S5	必修・選択ごとの開設授業科目数
6.1.0.S6	系列別卒業必要単位数

<個別的な指標>
